

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	令和4年7月28日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 京都信用金庫 理事長 榊田 隆之
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	KES・環境マネジメントシステムスタンダード <sup>®</sup> ステップ2SR
適 用 範 囲	全店舗
導 入 年 月 日	平成24年10月1日
認 証 番 号	KES2SR-0002
基 本 方 針	コミュニティ・バンク京都信用金庫は「持続可能な発展への貢献を最大化」することが最重要課題のひとつであることを認識し、「かけがえのない地球環境」と調和した地域社会の繁栄を追求します。役職員一人ひとりが「健全で恵み豊かな環境」を守り続けるために考え、行動します。そして地域の皆様との絆を育み、協働してエココミュニティの発展に全力で取り組んでまいります。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	①地域のコミュニティ活動への参画 ②地域の美化・清掃活動の実施 ③環境配慮型金融商品の開発、販売 ④事務用紙使用量2%削減（平成27年度比） ⑤電力使用量2%削減（平成27年度比） ⑥地域の環境保全活動の実施
目標を達成するための取組の内容	・地域の絆づくり活動 ・地域の清掃活動 ・ unnecessary印刷、コピーをなくす ・両面印刷、2 in 1印刷の実施 ・エアコン温度の適正管理 ・ unnecessary照明の消灯 ・森林保全活動 ・河川清掃活動
目標を達成するための取組の進捗状況	対外的な活動はコロナにより休止しているものの、SDGs宣言を制定してホームページに公表し、地域の事業者と一緒に経済・社会・環境の三要素のバランスがとれた地域社会の創造を目指している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	コロナ対策のため窓解放など空調以外の十分な換気を行ったことで空調機の稼働が減少し、QUESTION以外の電力使用量は削減出来ているもののQUESTIONの稼働月数増加により電気使用量が微増し全体の電気使用量は削減出来なかった。しかしコロナ関連以外では目標は達成できている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況については、都度確認している。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価及び見直しについては、年1回、当金庫のKES事務局を中心に検討している。目標を達成しても継続して今後の活動に繋がるよう一年間の活動をしっかりと分析する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。